

科目分類	栄養教諭・養護教諭資格関連科目			開講学科	看護学科 医療栄養学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
14007	3	後期	選択	1	15
授業科目名 (英文)	特別活動の指導法 (Study on Special Activities)				
担当教員名	三舟 隆之				
授業の概要及び到達目標					
<p>〔概要〕 学校教育における特別活動の指導法を学ぶ。</p> <p>〔到達目標〕 集団活動を通して心身の調和のとれた発進と個性の伸張を図り、自主的・実践的な態度を育てると共に、人間としての生き方に対する自覚を深め、自己を生かす能力を高めるのを目標とするのが、特別活動である。この講義では、学校教育における特別活動の意義と実践的な例を挙げて、特別活動のあり方を理解する。</p>					
準備学習等					
<p>授業は講義形式で行う。特別活動は、受講生も経験してきているはずであるが、「特別活動」という内容であることを実感していないので、その体験を基に実践的な例を解説し、「特別活動」の意義について解説する。同時に現在の教育現場が抱えている諸問題についても考察していく。また養護・栄養教諭が直面している問題についても、「特別活動」の一環として考えていく。講義形式なので、授業の中で理解することが要求される。現在抱えている教育の問題点については、新聞報道などで関心を持つことが予習であり、教育の現場に立った際には何が要求されるが、授業内容をよく理解した上で、自ら考えることが復習の学習である。とくに最近学校内の問題、学校をめぐる環境についてはメディアが報道することが多いので、ニュースなどを絶えずチェックすることが、準備学習に繋がる。準備学習は、予習・復習それぞれ各1時間計2時間必要である。</p>					
成績評価の方法	成績評価は、レポート100%である。				
テキスト	とくになし。				
参考図書	『「特別活動」実践チェックリスト』教育開発研究所 平成17年 『新しい教育課程と学習活動の実際「特別活動」』東洋刊出版社 平成11年				

備 考	質問等は、月曜日 4 限のオフィスアワーまたは従業終了後教室で受け付ける。 再試験は実施しないが、不十分なレポートについては再提出を求めることがある。
授 業 計 画	
<p>第 1 回：特別活動の歴史とその成立</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・学校教育における特別活動の位置付け</li></ul> <p>第 2 回：ホームルーム活動の実践的な活動</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ホームルーム活動の重要性とはじめの問題</li></ul> <p>第 3 回：児童会・生徒会活動の意義</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・児童会・生徒会をめぐる諸問題</li><li>・校則の諸問題</li></ul> <p>第 4 回：体育祭・文化祭などの学校行事の意義</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・学校行事の意義とその諸問題</li></ul> <p>第 5 回：部活動とクラブ活動の意義</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・部活動が抱える諸問題と解決方法を探る</li></ul> <p>第 6 回：校外研修の意義、ボランティア活動の意義</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・校外研修の諸問</li></ul> <p>第 7 回：「特別活動」の抱える現在の問題点</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・総合学習と特別活動</li></ul> <p>第 8 回：まとめ（試験評価を含む）</p>	